

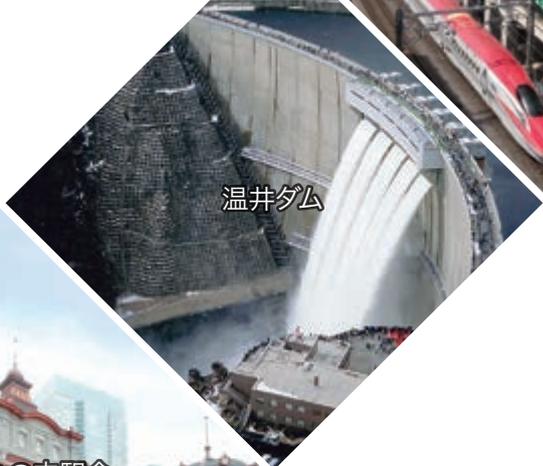
100年をつくる 鹿島の一翼を担う



本州四国連絡橋



JR東北縦貫線



温井ダム



東京駅丸の内駅舎



フジテレビ



東京駅八重洲ログランルーフ



新潟県新潟スタジアム「ピックスワン」

建 築

とび・土工



鹿島事業協同組合
(鹿島建設(株)の施工パートナー)

建築

とび・土工の

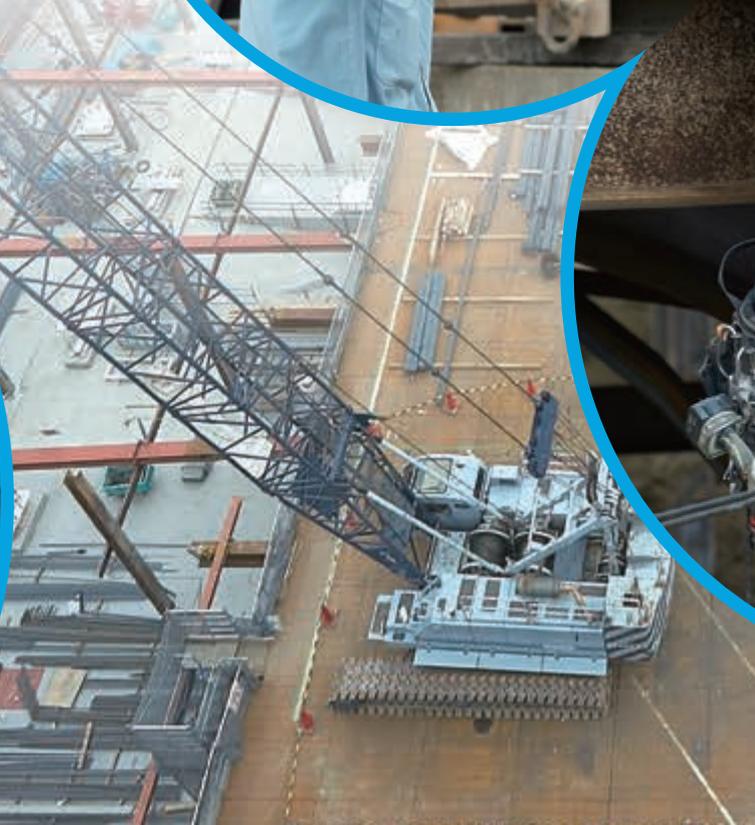
魅力

上棟した時の感動は他の職業にないもの

山や河川が形つくる日本の複雑な国土。そこで人々が安全・安心に暮らすための社会基盤や生活施設を整備するのが建設業です。その多彩な仕事の中で、学校、病院、住宅やオフィスビル、店舗、スタジアムなどの生活施設を施工するのが建築工事です。

建築の職種である、とび・土工は、どちらも躯体（くたい）と呼ばれる建物の構造となる骨組みを作る専門職です。現場の花形と呼ばれるとびも、建造物の基礎部分を担う土工も、仕事の成果がプロジェクトの成功の鍵になります。

手がけた建築物が100年を越えて次の世代に受け継がれることも珍しくないだけに、悔いが残るような仕事はできません。さまざまな課題をチームワークで乗り越えて、基礎部分が完成し、さらに梁が上がって上棟式を迎える感動は、とび工ならではの喜びです。



仕事

現場の職人のリーダー的存在

とびは、高所作業や重量物を動かすための特殊な技能を駆使して、鉄骨の建方や作業用の仮設足場の組立を行います。何よりも優先される安全性を確保しながら、高所での作業を効率的に行うには、重機や現場の特性を十分に理解して、基礎動作を徹底させ、ささいな変化も見逃さない観察力が必要です。

土工は鉄筋工や型枠大工などと連携しながら、建物の基礎部分の掘削、基礎工事、コンクリート工事を行います。

どちらも、現場における職人のリーダー的存在として、他職種を引っ張っていく責任重大な仕事です。



鉄骨とび



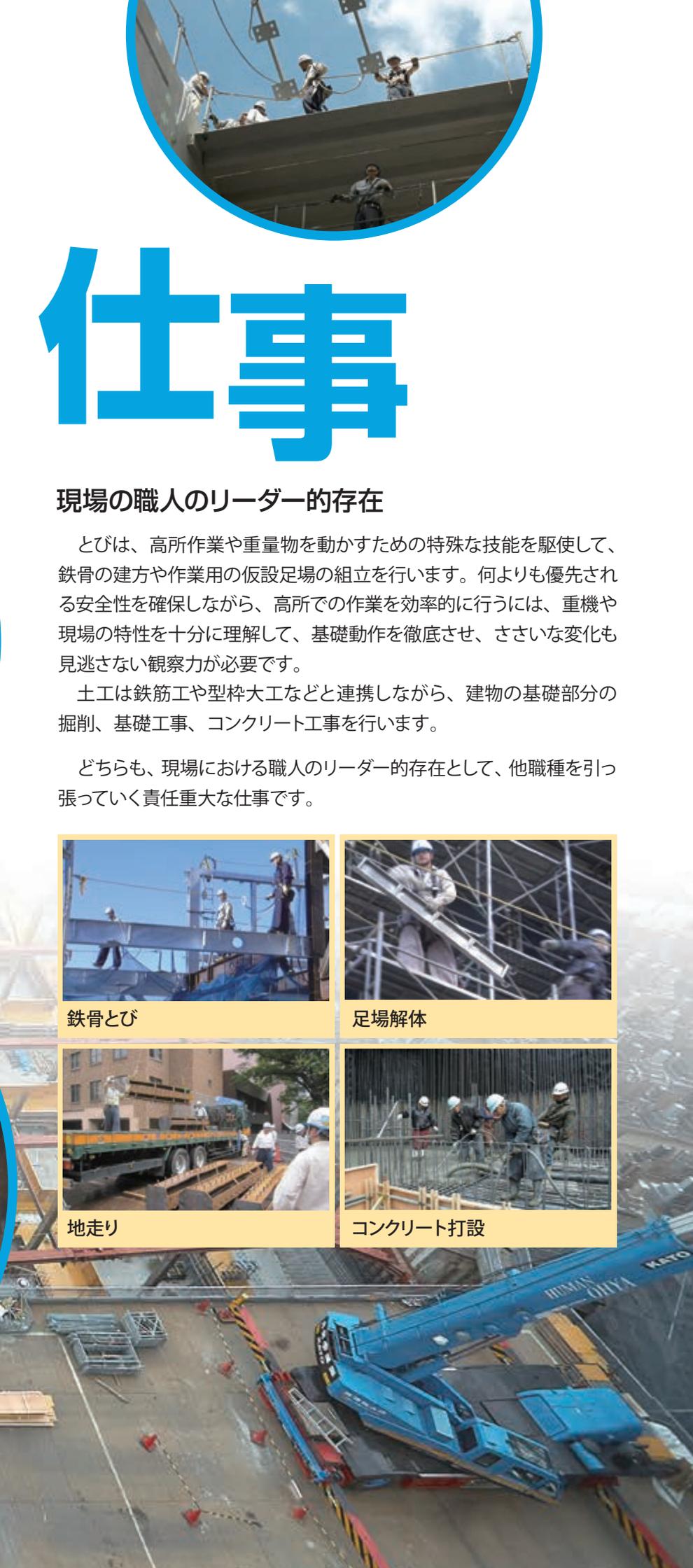
足場解体



地走り



コンクリート打設



選ばれたプロだけが 参加できる現場がある

ものづくりは、カタチとなって残るものをつくる仕事です。

次の世代に、誇りを持って手渡せる建物をつくるには、最強のメンバーが必要です。

最先端の建設現場に欠かせない各工程のエキスパートたち。

鹿島事業共同組合の構成員は、選びめかれた鹿島の施工パートナー（協力会社）として、重要プロジェクトを成功に導きます。

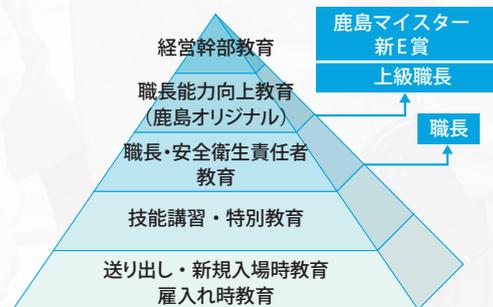
あなたも、最強チームに入って、大きな夢をかなえませんか。



充実した教育訓練プログラム

鹿島建設と施工パートナー会社（協力会社）とは、互いに学びあう環境を重視しています。最新の技術・技能や、現場での安全管理に対するさまざまな知識やノウハウを効率的に共有し、高めて行く取り組みの一つが、教育訓練プログラムです。

新人から経営幹部に至るまで、あらゆるレベルの方々に向けたきめ細かな教育プログラムにより、継続的な施工品質と安全管理の向上を実現します。



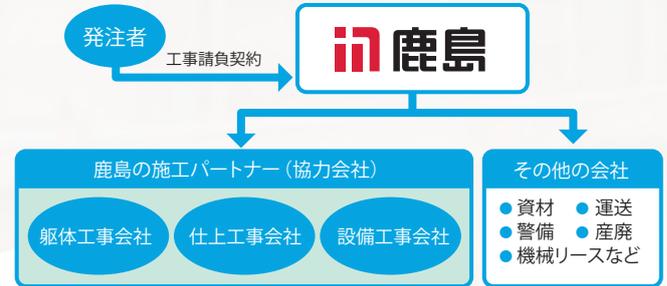
職業生涯モデルの全体像



出典：厚生労働省、雇用・能力開発機構「達人になろう！建設業人材育成モデル」

プロフェッショナル集団

建設工事には高度な技術やノウハウを必要とするため、躯体、仕上げ、設備など、各分野の専門工事業者が協力しないとプロジェクトを成功させることができません。鹿島グループは、数多くの専門工事業者から高い施工能力と安全管理を持つ会社を厳選して、施工パートナー（協力会社）になっていただいています。



選ばれたプロフェッショナルだけに与えられる称号

鹿島建設株式会社は、業界最高水準となる優秀登録職長手当制度「鹿島マイスター（通称）」と、優秀技能者報奨金制度「新E賞（通称）」を制定しています。

鹿島マイスター

スーパーマイスター

目標：約100名を認定
 手当：当社の現場における1年間の勤務実績に応じ、月額3,000円を支給

年間270日入場で年間81万円支給!

マイスター

目標：約500名を認定
 手当：当社の現場における1年間の勤務実績に応じ、月額1,000円を支給

年間270日入場で年間27万円支給!

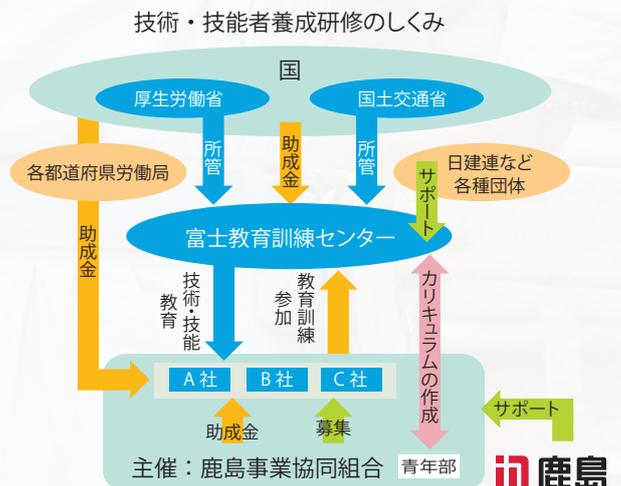
新E賞

目標：毎年約200名を認定
 手当：一人当たり月額10万円の報奨金を支給
 対象：次の鹿島マイスターを目指す将来有望な若手技能者

年間10万円支給!

初心者も実践的に技術・技能を習得

富士教育訓練センターは、建設業界が協力して設立した建設技術者・技能者の育成施設です。約5万平方メートルの広大な敷地の中に、多数の教育訓練施設をもつ大規模なもので、鹿島事業協同組合では、2000年からこのセンターを利用して、技術・技能者養成研修を実施しています。受講料の全額が助成され、建設技術を習得することができます。



先輩達 からの メッセージ



とび

施工管理者
30歳

自分が作った計画や、自分が提案したことが取り入れられて、大きな建物や町ができたりする。100年、200年残るプロジェクトに携われることに誇りを持っています。仕事はさせられるものではなく、やってやると思って臨むもの。感動する仕事を一緒にやろう。

とび

新人
20歳

とびは現場の先頭を走る仕事と言われています。責任の重い仕事ですが、その分やりがいもあり、思ったよりも楽しい仕事だったので、これからも長く続けていくつもりです。

職人の仕事はカッコよくてやりがいがあります。みなさん一緒に楽しくやりましょう！



発行

鹿島事業協同組合



物づくりの魅力について
ホームページで紹介しています。

<http://kajima-kyoren.com>

当パンフレットに関するお問合せ先